

2022年秋年末闘争・組織拡大

CTGの建交労道本部闘争速報

2022年12月15日／第12号

〒060-0909 札幌市東区北9条
東1丁目北海道労働センター2F
TEL011-711-7377
FAX011-711-7388
e-mail/ctg.hokkaido@gmail.com

2023年春闘勝利へ討論集会

仲間の要求の結集が闘う力の根源

くらしを守り、政治を変える 2023年春闘勝利へ、11月26～27日に全国から81名が参加して建交労中央春闘討論集会が開かれ「賃金闘争の推進で物価高騰を乗り越えよう／いまこそ建交労の総力を発揮しよう—仲間の要求の結集が闘う力の根源だ」のスローガンのもと、分散会・分科会で活発な討論が交わされました。北海道からは道本部の宮澤書記長が参加しました。

また、12月3日には「ユニオンパワーで賃上げを！節約術じゃなく団結で変えよう」と、北海道春闘共闘・道労連の春闘討論集会がオンライン併用で開かれ、各単産・地区労連から参加した54名がグループごとに交流しました。建交労からは道本部の森国委員長、宮澤書記長、檜山執行委員、北海道トラック部会の石塚事務局長などが参加しました。

年末一時金闘争

函館運送支部が2.153か月分で妥結

函館運送支部は11月30日に年末一時金について妥結しました。11月25日の第1次回答に「燃料高騰などをふまえて約1,200円の上積み回答が11月29日にありました。妥結内容は、本採用・2.153か月分（前年比マイナス0.016か月）／平均支給額506,113円（前年比+3,070円）、58歳到達者・1.723か月分（前年比マイナス0.012か月）／平均支給額421,068円（前年比+4,623円）、東京嘱託・1.723か月分+15,000円（マイナス0.012か月）／平均支給額426,495円（前年比+51円）、臨時従業員・1.507か月分+30,000円（前年比マイナス0.011か月）／平均支給額282,046円（前年比+6,328円）、60歳到達者・150,000円（前年同額）です。

太平洋運輸分会は415,000円

釧路地域支部太平洋運輸分会は12月10日に年末一時金について415,000円で妥結しました。特別一時金分が前年比で5,000円減額となりました。55歳までは100%支給、56～60歳は90%、61～65歳は81%です（年齢区分が変更され、59歳と60歳については81%から90%に支給率がアップとなりました）。

リヴィノールシステム分会も妥結

札幌合同支部リヴィノールシステム分会は12月1日に年末一時金を妥結しました。妥結内容は11月17日の回答と同率・同額（「秋年末闘争速報」NO.8参照）です。

殖産運輸支部に回答 1.3～1.5か月分

殖産運輸支部は12月6日の団体交渉で会社から「勤務評価査定を経て基本給の1.3か月、同1.4か月、同1.5か月」の回答を受けましたが、組合の説明要求に応じていないので妥結していません。